

東京のまちづくり

Information for residents in Tokyo

東京都建設局

特集1 「開かずの踏切」をなくしまちづくりを促進します

特集2 “かわてらす”が隅田川に誕生しました!



連続立体交差事業 推進中

～踏切がなくなる、まちが生まれ変わる～

都内には、約1050か所の踏切が存在
そのうち200か所以上が「開かずの踏切」

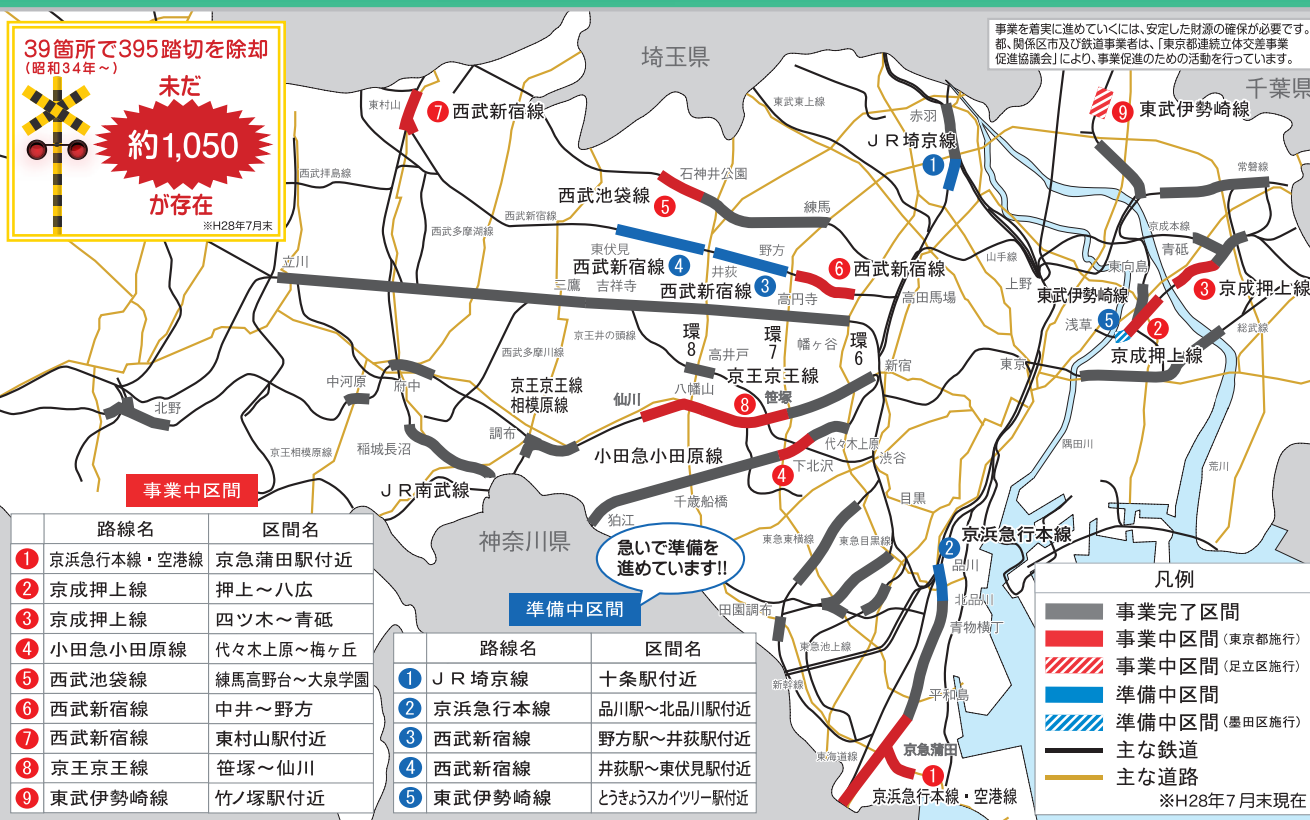


解消!

渋滞解消で人とモノの流れがスムーズに

地域分断解消により賑わいのあるまちに

ストック効果



連続立体交差事業とは???

鉄道を一定区間高架化または地下化し、多数の踏切の除却と交差道路との立体化を一挙に実現する事業です。

- 京浜急行本線・空港線**
事業区間:京急蒲田駅付近
延長:6.0km
除却踏切数:28箇所(H24.10高架化完了・全踏切除却)
- 京成押上線**
事業区間:押上駅～八広駅
延長:1.5km
除却踏切数:8箇所(H27.8高架化完了・全踏切除却)
- 京成押上線**
事業区間:四ツ木駅～青砥駅
延長:2.2km
除却踏切数:11箇所
- 小田急小田原線**
事業区間:代々木上原駅～梅ヶ丘駅
延長:2.2km
除却踏切数:9箇所(H25.3在来線地下化完了・全踏切除却)
- 西武池袋線**
事業区間:練馬高野台駅～大泉学園駅
延長:2.4km
除却踏切数:9箇所(H27.1高架化完了・全踏切除却)
- 西武新宿線**
事業区間:中井駅～野方駅
延長:2.4km
除却踏切数:7箇所
- 西武新宿線**
事業区間:東村山駅付近
延長:4.5km
除却踏切数:5箇所
- 京王京王線**
事業区間:笹塚駅～仙川駅
延長:7.2km
除却踏切数:25箇所
- 東武伊勢崎線**
事業区間:竹ノ塚駅付近
延長:1.7km
除却踏切数:2箇所
- JR埼京線**
事業区間:十条駅付近
延長:1.5km
除却踏切数:6箇所
- 東武伊勢崎線**
事業区間:とうきょうスカイツリー駅付近
延長:0.9km
除却踏切数:1箇所

連続立体交差事業は、東京都等の地方自治体が事業主体となり、道路整備の一環として社会資本整備総合交付金及び防災・安全交付金により実施する都市計画事業です。



新展示「浮遊生物」オープン

葛西臨海水族園 村松菜由子

2016年10月6日、「東京の海」エリアに「浮遊生物」の展示がオープンしました。浮遊生物(プランクトン)とは、遊泳する力が弱く、流されながら海中を漂う生活をしている生物のことです。この水槽では、浮遊生物の仲間であるクラゲを主に展示しており、特に力を入れているのはミズクラゲです。

ミズクラゲは日本各地で見られ、東京湾にも多く現れます。時には海水と河川の水が混じる河口付近まで流されてくることもあるので、一度は見たことがあるという方は多いかと思えます。

さて、そんなミズクラゲがどのように生まれて成長するのかご存知でしょうか。ミズクラゲにはオスとメスがいて、受精した小さな卵はしばらく経つと泳ぎだします。そして岸壁や岩などにくっついて、インゲンチャクのような形の「ポリプ」になります。その後、ポリプは水温変化などをきっかけにして、「エフィラ」という子どものクラゲを放出します。このようなミズクラゲの一生を、イラストや解説を交えて紹介しています。

新しい展示場では、以前は一緒に展示できなかった他のクラゲやクラゲ以外の浮遊生物を展示できるように、水槽の数を増やしました。また、大人用の解説のほか、新たに大人の膝くらいの位置に子ども向けの解説を、さらに観覧窓の位置を以前より低くしたことで、親子や車椅子の方にも見やすくなる工夫をしました。多くの方に浮遊生物のおもしろさや魅力をお伝えしていきたいと思っています。

葛西臨海水族園は、改修工事のため2月1日より約1ヶ月間、休園致します。ご理解のほどよろしくお願致します。詳しくはHPをご覧ください。
<http://www.tokyo-zoo.net>



水族園の“かお” 葛西臨海水族園 ミナミイワトビペンギン



春から秋まで屋内で避暑をしていたミナミイワトビペンギンが展示場でご覧いただけます。ぜひ会いに来てください。